

■ 国際ビジネス

SMFGでは、三井住友銀行の国際部門を中心に、内外の企業、金融機関、各国政府・公営企業等の、グローバルに事業展開するお客さまに対して地域特性に応じた付加価値の高いサービスの提供に努めています。

三井住友銀行は、米州、欧州、アジア・大洋州に地域本部を、成長著しい中国、ロシア、ブラジル、マレーシア等には現地法人を設けており、地域により異なるマーケットニーズへの迅速な対応を確立し、多様なビジネス機会を強みを発揮するグローバルな商業銀行を目指します。

Topics

◆ 海外拠点ネットワークの拡充

新興国でのネットワーク強化として、平成23年4月にマレーシア現地法人を開業し、インド・ニューデリー駐在員事務所を開設しました。また、三井住友銀行(中国)有限公司においても昨年5月に深圳支店を開設し、10月には重慶支店の開設準備認可を取得しました。

欧州においても、9月に欧州三井住友銀行がオランダ・アムステルダム支店を開設しており、今後も海外ネットワークの充実を通じたサービスの更なる向上に努めていきます。



◆ 新興国市場での業務拡大に向けた体制の強化

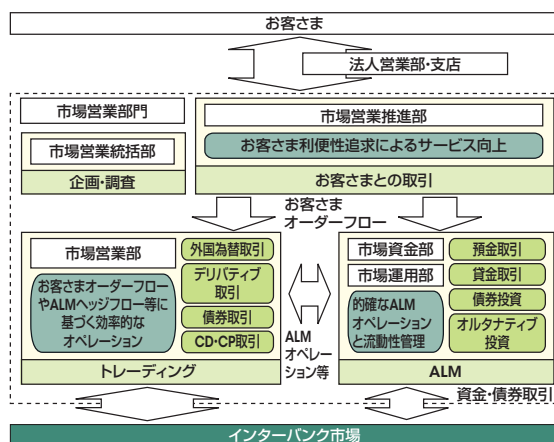
新興国市場での業務拡大を図るため、平成23年4月にはニューヨーク、6月にはロンドンに、それぞれ新興国を専門に担当する営業部署(米州営業第三部中南米室、欧州営業第六部)を設置し、東京本部においても新興国でのビジネス機会の掘り起こしに加え、地場金融機関への出資・提携等を通じた海外中堅中小企業・リテール金融分野等、新たなマーケットへの参入を図るための部署(国際業務開発室)を設置しました。また、4月には韓国系グローバル企業のディールフローを地域横断的に統括するためにグローバルコリア営業部をソウルに設置しました。

■ 市場性取引ビジネス

SMFGは三井住友銀行の市場営業部門において、資金・為替・債券・デリバティブ等の取引を通じ、高度化・多様化するお客さまの市場性取引ニーズにお応えし、より付加価値の高いサービスの提供に努めています。

市場営業部門では、①お客さまからのオーダーフローの拡大、②ALM体制・トレーディングスキルの強化、③ポートフォリオ運営の徹底、の3点を軸に、適切なリスク管理のもと、内外のマーケット動向をタイムリーにとらえ、収益力の維持・強化に注力しています。

今後も、引き続きお客さまの市場性取引ニーズに万全にお応えし、業界最高水準のサービスでフルサポートしていくとともに、ALM等のバンキング業務とトレーディング業務を通じ、市場リスク、流動性リスクをコントロールしつつ、相場環境に応じたリスクアロケーションを行い、安定的な収益確保を目指していきます。



Topics

◆ アジア諸国を中心とした新興国通貨の取り扱い拡充

お客さまのニーズにお応えするべく、アジア諸国を中心とした新興国通貨の取り扱い拡充を進めています。また、アジア担当エコノミストによるセミナー開催や外国為替取引等にかかわる情報ツールの提供等、お客さまへの情報発信にも取り組んでいます。

◆ インターネットを通じた外国為替取引サービスの拡充

お客さまの利便性向上のため、「i-Deal(インターネットを通じた為替予約等の締結システム)」のリニューアルを実施し、平成23年5月以降、順次、機能面や操作性の大幅なレベルアップを進めています。引き続きお客さまのニーズにお応えするべくサービスの向上に努めていきます。